

シグマソサエティ(大学生の奉仕グループ)

奈良女子大学 わかたけ会



部員28名で長年にわたり八幡市「手をつなぐ親の会」に協力し、小・中学生の障害児と一緒にプレイルームを企画し奉仕活動を展開。毎回オリジナルな企画で勉学とボランティア活動に励んでいます。

Sクラブ(高校生の奉仕グループ)

県立郡山高等学校・家庭クラブ

人とのつながりを大切に、世代交流や地域で活動をしています。

今年も交通安全小物配布、オレンジリボン配布、親子たんどん郡高広場、保育園訪問などに取り組みました。

写真は、郡山西保育園を訪問し、大和郡山市の民話を題材にした紙芝居を制作・上演したものです。



● ボトルキャップ収集に協力 (スポンサーシップ委員会)

県立郡山高等学校・家庭クラブを訪問し、当クラブで集めたボトルキャップを持参しました(これは、最終はユニセフに支援されます)。

昨年度は3600個集まり、45人分のポリオワクチンの支援ができました。



● 日本中央リジョンユース・フォーラムin京都

国際ソロプチミスト日本中央リジョンユース・フォーラムin京都が京都国際会館アネックスホールで開催され、当クラブからの代表学生として、奈良県立郡山高等学校の猪山裕加さんが参加。

テーマ【日本の心】～心に届くことば～ではグループディスカッションのリーダーとしての役割も立派に果たされました。



奈良市立一条高等学校・吹奏楽部

5月4日



県内でも有数の実力を誇り、長年、県代表として吹奏楽コンクール関西大会に出場。昨年は奈良市と姉妹都市のオーストラリア、キャンベラ市での演奏も行った。5月4日奈良県文化会館で開催された第38回のレギュラーコンサートも若さあふれるすばらしい演奏を披露されました。

移動例会

5月14日



緑したたる水の都。文化発生の思い出深い大阪中之島。フェスティバルタワー「ラフェットひらまつ」で5月移動例会が開催されました。

最高の建設技術を結集したといわれるメガトラストの37階から、素晴らしい都市美を眼下に印象深い例会と和やかな会食となりました。



いちかわ ゆか  
市川 百香 会員

新会員 紹介

2014年2月 入会  
素晴らしい先輩ソロプチミストとご一緒させていただけるのを嬉しく思います。  
茶道、華道、箏曲を趣味にして、英語講師をしています。どうぞよろしくお祈りします。

国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン  
奉仕プログラム委員会委員 田中真知子

国際ソロプチミスト奈良-平城 2013.9.1 - 2014.8.31  
2013年度・理事会メンバー

|          |       |           |       |
|----------|-------|-----------|-------|
| 会長       | 福留 和  | トレジャーラー   | 入口 壽子 |
| 会長エレクト   | 山田 千恵 | A.トレジャーラー | 塩谷 典子 |
| 副会長      | 馬淵 哲子 | 理事        | 中谷 静子 |
| セクレタリー   | 成田 當子 | 理事        | 岩井 宣子 |
| C.セクレタリー | 奥村千恵子 |           |       |

E-mail: info@nara-heijyo.net.worknara.com

編集後記

2年目の広報活動で、当クラブの奉仕活動が目指すものが少し分かったように思うと共に、多面にわたり活動を継続することの重要性と大変さが、これも少し理解できた1年でした。

活動報告に、ご指導・ご協力をいただきました皆さまにお礼と感謝を申し上げます。 広報委員長 安江恵子



2013~2014  
Activity

# Sorooptimist International Nara-Heijyo CLUB REPORT

## 国際ソロプチミスト奈良-平城

地域社会と世界中で女性と女児の生活を向上させる

<http://nara-heijyo.networknara.com/>



### ごあいさつ

会長 福留 和



期首には台風が多発したばかりでなく、記録的な豪雨に見舞われ自然の猛威に各地で被害が続出しました。一方、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定され夢と希望を与えてくれました。

当クラブも26年目を迎えマンネリ化になりかねず、すべての継続活動を見直し、今までの視点、物の見方を少しづつ変え、それぞれに問題点を模索し、ソロプチミストの奉仕活動の使命「女性と女児の生活を向上させる」に沿った活動として理解を深めることに努めました。

9月には奈良市とキャンベラ市の姉妹都市締結20周年に当たり同市中・高生が日本文化を訪ねて来寧。奈良古城園で着付けや茶道による「おもてなし」の活動がNHKで報映され、各紙にも掲載されました。

2月にはFLクラブSIキャンベラのエラ会員が、日本訪問の一日、ご家族で奈良を訪ねられ会員と共に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

ソロプチミスト日本財団では社会ボランティア賞を瓜谷幸孝様が受賞。受賞者の活動がSIキャンベラの会員からも「元気メール」として東北被災地に届き支援の輪が広がりました。

10年継続の「SI奈良-平城慈善基金」DV被害者自立支援に対し荒井正吾奈良県知事から感謝状を頂戴しました。毎例会時のささやかな募金が被害者の自立の一助になっている大切な支援であると感謝いただき心新たに意義ある活動によるびをかみしめました。

2月の地区理事訪問には親しくご指導いただき、第28回リジョン大会に女子大学生奨学金受給生として宮垣百佳様が選ばれ、受賞の喜びに沸きかえりました。これらは永年にわたり努力頂いた諸先輩、会員の皆様、ご協力頂きました地域の皆様方のお力添えのおかげでございます。心より感謝申し上げます。

本年フレッシュな新会員を迎え嬉しいことでしたが、期末には会員数27名に減少致しました。今後は30周年に向かい会員皆様の「クラブの和」それらが「奉仕の輪」となり拡がってまいりますよう念じ、会長として最高の喜びと感動をいただきました事を御礼申し上げます。

### CLUB REPORT

News Letter No.14  
(2014.7)

承認 1987年9月19日  
例会日 毎月第3木曜日  
例会場 奈良ホテル  
〒630-8301  
奈良市高畑町1096  
0742-26-3000  
会長 福留 和

- 日本文化で交流(キャンベラの学生)
- DV被害終結を願って!
- 地域で頑張る女性を支援

### 豪の中高生らと日本文化交流

9月29日

姉妹都市締結20周年を記念して、奈良市と姉妹都市のキャンベラの生徒ら24人を招待して、国際交流会を日本庭園「古城園(奈良市)」で開催。

学生たちは着物姿で茶道や紙風船等を通して、日本の文化の「おもてなし」を体験しました。



### DV被害者の女性に自立支援

11月21日

10年間の活動に奈良県荒井正吾知事から感謝状  
 DVに苦しんでいる母子に、女性の自立を支援しようと、2003年4月「国際ソロプチミスト奈良一平城慈善基金」を設立し、会員による募金によって10年間にわたり、奈良県中央子ども家庭相談センターへ支援を続けてきたことに對し、奈良県から感謝状をいただきました。

増え続けるDV被害にどのように発生予防できるかが、今後の課題となっています。



### 2013年度日本中央リジョン大会「SI奈良一平城」推薦の宮垣さんが奨学金を受給

4月21日



第28回リジョン大会がホテルニューオオタニ大阪で開催。2013年度リジョナルプロジェクト女子大学生奨学金受給者に当クラブ推薦の宮垣百佳さんが、栄えある受給生となりました。

また、リジョンアワード委員会から「女性に機会を与える賞」に当クラブが5年連続応募していることに対する努力賞をいただきました。

今後も、女性と女兒が少しでも夢に近づけるよう、支援を続けていきたいと思ひます。

(右から2人目:福留会長)

### 「地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる」を目標に地域の女性を顕彰し、賞を贈りました。

4月21日

#### ■国際ソロプチミスト日本中央リジョン

「女子大学生奨学金受給生」授与 宮垣 百佳 (ゆか) さん  
 幼少の頃は家庭に恵まれなかったが、現在は大学医学部看護学科3回生で、将来は保健師として地域医療に尽くしたいとの目標に向かって努力されています。

#### ■クラブ賞



(1)女性に機会を与える賞 吉澤 佳子さん  
 DVなどで離婚され3人の障害を持つ子どもを扶養しながら特定非営利法人を立ち上げ資格取得に挑戦するなど、強い意志を持って明るい未来に向かって努力している女性。

(2)女子専門学校資格取得支援給付金 応募推薦 善生 美加さん  
 不幸な家庭生活のため施設で生活しています。まじめな性格で看護師の資格取得を目指し看護学校に進学。両親からの支援は望めないが、目標に向かってぶれることなく頑張っておられます。

- 東日本災害「愛の支援活動」
- 継続して団体への活動支援

### FLキャンベラ(オーストラリア)より東北被災地へ「元気メール」

12月

SIキャンベラの会員から、20枚を超える心のこもったカードが届きました。

東北被災地の仮設暮らしの高齢者に、支援の心を込めて届けます。(ありがとうございました!)



### これからも、福島県の「お米」づくり、応援していきます!

7月20日

福島県天栄村の米作り農家が、風評被害で厳しい中、安全で日本一美味しい米を作ろうと、全国コンクール金賞を昨年まで6年連続で獲得しています。

「原発事故による放射能汚染をいかにして克服してきたか」、同村のリーダーたちが、ドキュメント映画を通して自分たちの取り組みを紹介すると共に、米を買うことで米作りを支援してきた当クラブに感謝されました。



### 「小・中・高校生の未来を考える集会」に支援

2月1日

県下小・中・高校の連携による系統的な指導と健全育成に取り組み、学校・保護者・地域・社会が一体となって話し合う集会で子どもの命を守る標語、ポスターの表彰に副賞を支援。10年間継続参加と支援をしています。



### FLクラブ会員との交流

1月26日



FLクラブのSIキャンベラ会員が訪日され、奈良市ボランティア・ガイドにも協力していただき、歓迎夕食会と奈良市内観光案内を行いました。

### 当クラブの推薦の瓜谷 幸孝様 ソロプチミスト日本財団社会ボランティア賞を受賞

11月12日

瓜谷様は、NPOの理事長として20年以上にわたり、途上国へ救援物資を送る活動をされています。そして、東北被災地に、「心の支援が必要」と被災地の仮設住宅へ「元気メール」を届け続けています。



### 難病や障害をもつ子どもとその家族への支援

1月26日

第5回奈良親子レスパイトハウス市民交流セミナーが東大寺金鐘ホールで開催され、料理研究家・辰巳芳子さんのドキュメンタリー映画「天のしずく」が上映されました。

当施設は、東大寺境内に平成22年に開設されました。

回復が難しかったり、余命わずかと言われた子どもが、限られた時間を家族といかに深く生きるか。開設以来、当クラブも奉仕と支援を継続しています。



### 第9回「奈良のシカ」保護啓発ポスターコンクール SI奈良一平城賞を授与

11月17日

標記コンクールにSI奈良一平城賞を授与しました。奈良公園に生息するシカは、国の天然記念物に指定されている野生動物で、現在1370頭いるといわれています。

全国でも珍しい「人とシカが共生する町」、まちづくり推進のための活動の一つとして、11月の「奈良のシカ愛護月間」にちなみ、全国の小学生から募集した「奈良のシカ」保護啓発ポスターコンクールが行われました。

25校388点の中から優秀作品を選考し、入選作品による展示会と表彰式が奈良県立図書館情報館でおこなわれました。

